

# R241(音更大通)通信

## より利用しやすく安全な道に

このニュースレターは、「国道241号(音更大通)に係る交通課題検討のための懇談会」の検討内容を町民の皆様にお知らせするために作成し配布しているものです。



### 『国道241号(音更大通)に係る交通課題検討のための懇談会』とは

音更町の“まちの顔”ともいえる国道241号の道路交通課題を解決し、より利用しやすく安全な道路とするため、「国道241号(音更大通)に係る交通課題検討のための懇談会」を開催し、地域や道路利用者の皆様と行政が協働して課題解決に取り組むこととしました。



懇談会の様子

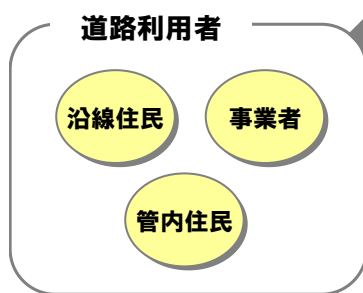
#### 懇談会



当懇談会の座長をお願いしている北見工業大学の高橋教授からは、第1回懇談会の冒頭、当懇談会について以下のように述べられています。

- ◎地域の皆様と「共同」ではなく「協働」で「みちづくり」をしていくことに大きな意義がある
- ◎地域住民が主体となって課題を解決していくことが重要
- ◎「みちづくり」から「まちづくり」へ波及していくことを望む

#### 意見の収集



#### 改善策の提案



#### 広報

#### 意見の収集

### 今年度の懇談会活動について

今年度(平成23年度)は3回の開催を予定しています。

第1回懇談会は平成23年8月29日に開催しました。

#### 第1回 情報共有

- 国道241号の現状
- 改善ニーズ
- 課題解決の方向性

連絡協議会で技術的な検討

#### 第2回 改善の方向性

- 第1回懇談会の意見とりまとめ・現地確認
- 改善案
- 行政と町民・道路利用者の役割

連絡協議会で技術的な検討

#### 第3回 次年度の取り組み

- 短期的に実施する改善案の実施計画
- 行政と町民・道路利用者の役割
- 継続的な議論の提案

次年度へ

# 現状と課題の情報共有

第1回懇談会では、国道241号およびその周辺地域の現状について情報共有し、課題の整理、課題解決の方向性（目標）を中心に意見交換を行いました。

## ■国道241号(音更大通)の現状・課題と課題解決の方向性

### ◆国道241号(音更大通)の現状と課題

国道241号(音更大通)に代表される現状・課題として、以下の①～③について確認しました。

#### ①幅広2車線道路

片側1車線であるが幅が広い  
ため、無理に2台並んで通行  
する車両が存在



#### ②沿道店舗への出入り交通

店舗出入りのため、低速走行  
車両などが存在



#### ③急激な車線数増減

交差点を挟んで車線数が急激  
に変化する場所が存在



### ◆課題解決の方向性 → 安全性の向上

①、②については、安全性の向上のために、利用車両の道路の使い方も含めた議論が必要であることから、地域の皆様の意見を頂きつつ、有効な対策について検討を進めることとしました。③については、車線の使い方や誘導の工夫など交差点の改良で安全性が高まると考えられるため、北海道開発局帯広開発建設部が主体となって対策の検討を進めます。

## ■参加者からの主な意見

### 【現状と課題に対する主な意見】

- ・ 幅広な2車線を4車線のように通行する人がいる。
- ・ 大型店の出入り誘導が守られていない。
- ・ 道路構造だけでなく利用者マナーなどの問題もある。
- ・ 右折専用車線を直進する車が入って危険。
- ・ 木野大通3丁目の急激な車線減少は危険を感じる。
- ・ 木野大通2丁目の時差式信号は分かりづらく、右折もしづらい。
- ・ 国道241号が使いづらいため町道が抜け道になっている。



### 【課題解決の方向性に対する主な意見】

- ・ 区画線で2車線であることを明確にしたり、4車線に拡幅するなど、できる対策を検討すべき。
- ・ 国道だけでなく地域全体のネットワークとして考えるべきではないか。
- ・ 利用者は音更町民だけではない。この道路の事情を知らない人でも安全に走行できるようにすべき。



次回(第2回)(平成23年10月頃開催予定)は第1回懇談会等で得られた国道241号の課題に対する「改善の方向性」について議論する予定です。

## ■ご意見・お問い合わせ先

【事務局】音更町建設水道部 都市計画課

北海道開発局帯広開発建設部 道路計画課

TEL:0155-42-2111

TEL:0155-24-4106